

調査票「議会報等発行の概要」（船橋市議会）

項目	内容
① 名称	ふなばし市議会だより
② 創刊	1964年(昭和39年)3月10日
③ 発行形態	議会報単独発行
④ 発行回数	原則年4回(定例会ごと。その他改選時等に臨時会号を発行)
⑤ 発行部数	約296,000部(1号当たり)
⑥ ホームページ掲載	PDF形式で掲載
⑦ 規格	(ページ)16ページ (判型)A4判 中綴じ 穴あけ(2穴) (紙質)コート紙 4/6判 68kg (段組)18文字×32行×4段を基本 (色)オフセット印刷 全面4色カラー (サイズ)13.5Q (行送り)21.75Q
⑧ 配布方法	<ul style="list-style-type: none"> ・市内全世帯にポスティングにより配布。障害福祉施設や高齢者団体に配布をお願いし、残りの地域について一般事業者に委託している。 ・市内公共施設、主要鉄道駅(24駅)に配架 ・平成28年11月発行の226号から市内コンビニエンスストアに配架 ・平成29年1月発行の227号から市内公衆浴場に設置 ・令和2年1月発行の241号より、市内の高等学校へ広報委員が持参し、配架をお願いしている(現在は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から持参を見合わせている)。また、市内の大学、専門学校へも郵送している。
⑨ 発行経費	2021年度(令和3年度) 1部(16ページ)当たり(すべて税抜き) 印刷製本費 @ 8.80円 ポスティング費用 @ 11.00円(障害福祉施設) @ 10.00円(高齢者団体) @ 17.00円(一般事業者) ※20ページの場合は、印刷製本費が@12.15円に、障害福祉施設のポスティング費用が@12.00円となる(高齢者団体及び一般事業者は変更なし)。
⑩ 編集過程での議員の関与	通常、定例会開会日に開催する広報委員会でページ割を決定し、同じく閉会日の委員会で1面のタイトルと写真(市民公募したもの)を決定する。 一般質問等の文章部分については、原則的に議員が原稿を執筆し、事務局にて実際の発言内容等と照合し、調整した原稿を掲載している。
⑪ 一般質問記事の質問者名掲載	質問毎に会派名と質問者名(フルネーム)を掲載。



<p>⑫ 議会広報の特色と課題</p>	<p>ふなばし市議会だよりの特色</p> <p>①1面写真の市民公募により、四季折々の風景や行事の様子など、「船橋の魅力」を臨場感ある写真で掲載している。</p> <p>②一般質問の記事を「企画・財政」「防災」など8つのジャンルに分け、市民が興味のある内容をまとめて読めるよう工夫して掲載している。</p> <p>③すべての人に見やすい紙面を目指し、紙面のフォントを、従来の明朝体からユニバーサルデザインフォントのゴシック体に変更している。(平成29年4月～)</p> <p>④読者に定例会の流れがわかりやすいよう、目次をあわせた「今定例会の主な流れ」を表紙に掲載。</p> <p>⑤「議案の概要」では、全議案を羅列するのではなく、主な議案をピックアップし、それぞれの議案について、詳細にわかりやすい表現で概要を掲載している。また、市民になじみがない行政用語などについては、用語解説をつけている。</p> <p>⑥「各委員会の報告」では、議案の概要を簡潔に掲載し、賛成・反対討論および採決結果などを視覚的にわかりやすく掲載している。</p> <p>⑦「議決結果」では、会派内で賛否がわかれたものがわかるよう「所属会派の○×と異なる議員」の欄を掲載している。</p> <p>247号(令和3年9月17日発行)の特徴</p> <ul style="list-style-type: none"> ・通常版から4ページ増やし、20ページとしており、臨時会の概要などについて掲載している。 ・正副議長就任のあいさつや、補欠選挙による新議員紹介、各委員会の改選について、名前とともに顔写真を掲載している。 ・夏休みに開催した「オンライン議会見学会」の開催報告を掲載している。 <p>その他</p> <p>①PDF版ふなばし市議会だよりを市議会ウェブサイトのほか、スマートフォンアプリ「マチイロ」にも掲載。令和3年11月から、電子書籍サービス「ちいき本棚」に新たに掲載を開始。</p> <p>②目の不自由な方等のために、音声版の「声の市議会だより」及び「点字版市議会だより」を発行。「声の市議会だより」については、ボランティア団体の協力により、音声の吹き込みを行っている。</p> <p>③声の市議会だよりは、平成28年11月から従来のカセットテープ版と併せ、CD版の発行を開始。令和元年度から、市議会ウェブサイトにも最新号、前月号及び改選号を掲載している。</p>
---------------------	---

— 審査員のコメント —

拝見した広報紙は20ページとボリュームを感じた。またフルカラーで、質問者の顔写真が必ず掲載されている点も、市民にとって、顔の見える市政につながるものと思う。総合的に見て、レベルの高い広報紙。ただ、表紙を含め、高齢化社会等を勘案すると、「文字が小さい」という印象。限られた紙幅他での構成で、苦慮していると思うが。また議案概要のページについて、個人的な印象だが段落が長すぎ、少し違和感を感じた。